

西澤新会長、竹田新事務局長を選出

第42回日退教定期総会 6月14日

神本みえ子必勝を確認、 すべての会員が全力を！



西澤新会長



竹田新事務局長



神本みえ子議員

総会は、代議員定数101人中98人の出席で成立が宣言されました。議長団に東北ブロック川村(秋田退教)・北陸ブロック上瀬(石川退教)両代議員を選出し、議事に入りました。

北原久禅会長の挨拶

「東日本大震災で亡くなられた方15,814人、

行方不明者2,690人、合わせて18,504人です。復興は一向に捗らない、放射能対策は甘く、非科学的、非医学的でさえあります。人口の59%が原発は要らない、というのに、安倍政権は「成長戦略」として原発を盛り込んでいます。又その主張は、『戦前回帰』の感さえます。さらに情報や資料を集め、脱原発への決意を明確にしていきたいと考えられています。総会宣言、スローガンは持ち帰って印刷し、全会員にお配り下さい。

来る参院選では、神本みえ子の必勝を期して、一層の集票活動に全力を挙げましょう。」
続いて7人の来賓から次のような挨拶がありました。
・木村日本高退連合事務局次長
「後期高齢者医療制度は、民主党政権下で診療面では大きく改善されたが、制度はそのままです。自公政権は、新自由主義のTPP参加と自由診療導入で、アメリカの制度に近づいていきます。こうした動きと対決し、何としても今の日本の『国民皆保険』を守る必要があります。」
・加藤日教組委員長
「安倍政権は、初めて教育委員会制度に手を付けました。私はこの間の各県教組大会の挨拶で『平和日本の歩みを変えてはならな

い』と主張しています。新自由主義のもとで、年収200万円以下の若者が最も被害を受けています。安倍政権は参院選までは経済一本で行く、と言っているが、本音は軍事大国、教育改悪です。血を流させるような路線に対しては、『民主教育の営みこそがこれを救うことになるでしょう。』

2013年～14年度日退教役員

会長 西澤 清(新都高退)
副会長 清水史朗(北海道退)

事務局次長 佐藤昌二(新潟湯沢退)
山森 正(滋賀県退)
平川久江(福岡県退)
竹田邦明(新神奈川高退)
事務局次長 松淵 昂(岩手県退)
中家正實
(新日教組・埼玉退)

杉山 繁
(日教組・茨城県教組)

会計監査 福井 英利(徳島県退)
小寺 好(新広島高退)
顧問 和田昌一
(元会長 福岡県退)

兼古哲郎
(元会長 北海道退)
北原久禅
(前会長 石川県退)



挨拶する北原会長

「2001年までの退職者で構成されている会です。憲法九六条を変えることに反対が52%あります。」

・中村教職員共済理事長
「全組合員53万人中20万人が退職者です。早晚この比率は逆転するでしょう。引き続きよろしくお願います」

・上田退女教会長
「私たちの総会での発言は、平和・人権・社会保障と、共通課題で日退教と手を組んで活動しているという報告です。憲法改悪・橋下らに対峙していきたい。」



「緑の山河」斉唱

「安倍首相が、ツイッターで、官邸周辺を取り

・那谷屋参院議員
「安倍首相が、ツイッターで、官邸周辺を取り

ある大量の使用済み燃料の処置をどうするか、危険な状況にあります。シヤクザ、詐欺師・右翼のような人々を選挙で勝たせるわけには生かません。」

・森越生きが「支援協会」理事長
「原発事故で、4号機にある大量の使用済み燃料の処置をどうするか、危険な状況にあります。シヤクザ、詐欺師・右翼のような人々を選挙で勝たせるわけには生かません。」

アベノミクスのまやかし・ごまかし路線はいずれ明白になります。あくまでも民主主義を貫いていくことが大切です。」



那谷屋参院議員



相互共済会
木下理事長



退連・木村事務局次長

面毎年0・9%減とされた。物価が下がるときは使われ

「2004年改訂で導入された。少子化で現職が減り、掛け金が減収になることや平均余命の伸びを換算し、当面毎年0・9%減とされた。

答弁「マクロ経済スライドは2004年改訂で導入された。少子化で現職が減り、掛け金が減収になることや平均余命の伸びを換算し、当面毎年0・9%減とされた。

鹿児島県退教 長田代議員
質問「年金特例水準が解消されて都合2・5%下がることになったが、さらにマクロ経済スライドでその先毎年0・9%下がるのが計画されているという話だったが、もう少し詳しく説明を。さらに国民年金にも導入しようとするのか。」

○質疑・討論の内容(概略)

巻いている人たちについて触れたことで、怒った右翼の車で国会周辺が賑わっています。私は参院選



生きがい支援協会
森腰理事長



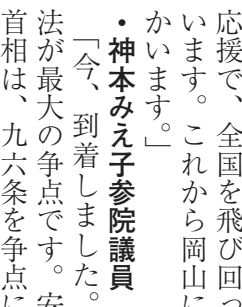
日教組・加藤委員長



鹿児島県退教
長田代議員

ない。また特例水準解消までは実働化されない。特例水準が解消されると実働化する。あわせてデフレ下で物価が下がっていくときも適用しようということが国民会議で議論されている。国民年金(基礎年金)への適用は避けるべきと地公退も要求し、申し入れをして

「今、到着しました。憲法が最大の争点です。安倍首相は、九六条を争点にしない、と言っていますが、九条改悪の目的は変わっていません。二四の瞳」ではないが、教員に再び首



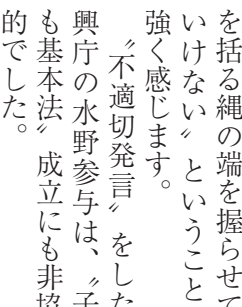
教職員共済
中村理事長



大分県退教
一法師代議員

大分県退教 一法師代議員
質問「期日前投票は、いつから出来るのか」
答弁「公示日から指定の場所投票できる」
沖縄県退教 平安代議員
まず、日退教本部・各単会の「沖縄の問題は沖縄だけの問題ではない」との強

「不適切発言」をした復興庁の水野参与は、子ども基本法」成立にも非協力でした。
私は、「改憲と原発」両者とも許さないと2本柱でたたかいます。」



退女教・上田会長



沖縄県退
平安代議員

い決意で、数年連続した「沖縄連帯カンパ」、3次に及ぶ「沖縄交流団」の派遣に感謝申し上げます。

昨年10月にオスプレイが強行配備されてから、飛行に関する「日米合意」のルールは守られず、飛ばないはずの学校や病院の上空を平然と飛び、夜10時以降の飛行禁止も頻繁に破られています。参院選後は、新たに12機が追加され、いつ落ちるか分からない欠陥機33機が県民の上空を飛び交うこととなります。

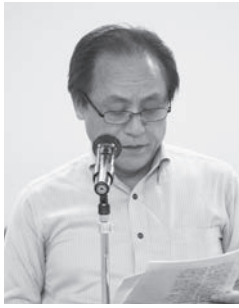
沖縄では、「辺野古新基地建設を許さない」テント小屋での10数年・高江でのヘリパッド建設を許さないための6年に及ぶ座り込み闘争、普天間基地ゲート前での抗議行動と3つの長期的な戦いを日々繰り返し、毎週金曜日夜方には、平和センターが中心の野嵩ゲートでの抗議行動に沖退教も支部動員で組織的に関わっています。

八重山の教科書問題で

は、義家弘介（文科省大臣）政務官が武富町の教育長に、「つくる会」系の教科書に変更するよう恫喝しましたが、教育長はきっぱりと拒否をしました。沖退教は、すぐ教育長に連帯のメッセージを送るとともに、8月予定の竹富町長選挙でも、八重山支部のみなさんと闘っていきます。沖縄は、今後とも、全国の仲間たちと連帯しながら闘ってまいります。

福島 浦井代議員

福島の現状を報告する。これまで全国の仲間のみなさんから様々なご支援をいただきありがとうございます。福島県では、原発事故による避難生活の長期化による影響があり震災関連死が全国の半数を超える1,383人を数えています。さらに事故原発の後始末は、収束に程遠い現状にあり、特に使用済み核燃料の問題は、深刻です。大震災による人口減、核燃料廃棄物、冷却汚染水の処理、



福島県退
浦井代議員

除染・瓦礫処理も大きな問題です。これらを福島原発事件として訴訟を含む追求が必要となっています。これからの運動を展開しますので、引き続き皆様のご支援よろしく願います。

大阪 門川代議員

大阪で、橋下体制を支えているのは、自民党・民主党ではない新しい保守勢力を作ろうとする中間層と上流層の人々です。橋下が大阪府知事になってから数年間、本当にすさまじい悪行の数々でした。従軍慰安婦、風俗業の活用発言には、怒りで体が震えました。こういう流れをどう止めていくかが、いま問われています。かつての大阪教組は、部落解放・障害者解放教育、男女共存教育などを柱として何十年も頑張ってきました。が、橋下によって、徹底的に潰されようとしています。今、大阪教組は、人権教育の流れを守ろうと懸命な取り組みをしています。原点は、学校・教育・地域



大阪府退
門川代議員

です。今の沖縄に対する厳しい差別に対してどう反対していくか、大阪では、数百万円の旅費をカンパして、若い人たちを沖縄平和行進に、100人ずつ十数年間も派遣をしてきました。今回の参議院選挙は、絶対勝つ、どんなことがあっても勝つという戦いを進めています。全国のみなさんと一緒に未来を担う子どもたちのために頑張ってください。

北海道 北島代議員

北退教「立ち向かう会」の果敢な「服務調査」へのたたかいかについて。自民党・安倍政権は、日教組・北教組を名指しで攻撃、北海道では、政治的意図のもと、学校現場への介入を強めています。06年度から10年度の服務実態を調査し、職務専念義務違反として3,909名に対して不当処分を行ってきました。これに対して北教組は、全国の仲間の支援の中で、市教委・校長の承認のもと



北海道退
北島代議員

行ったことであり不適切勤務は全くないと抗議・撤回を要求し闘っています。反動教育に立ち向かう輪を拡大して取り組みを強めていきます。

福岡退教 中村代議員

神本候補の必勝を原案に基本的に賛成という立場から、特に、来る7月の参議院選挙について発言したい。12年前、神本さんが民主党比例区から出馬するとの話が出たとき、組織内で、民主党からの出馬で本心に良いのか、民主党は護憲の政党かとの議論が交わされた。その結果、日教組が進めて来た、平和と民主教育を更に進める方針で立候補をする、護憲の立場で活動する、との「政策協定」を結んで推薦して来た経緯がある。神本さんはその方向で、12年間、子供たちが為に全力をあげて活躍して来た。これからも直しく活動をお願いしたいが、今回の参議院選挙は、改憲を目指す安倍内閣には絶対



福岡県退
中村代議員

『ゆったり学ぶ、人とつながる』 西安滞在型養生旅行

7月から、募集を開始しました！早めにどうぞ（8月中です）
詳細案内は、各単会事務所・日退教本部事務所にあります。
資料を必要な方は、FaxかEmailで請求して下さい。

申込用紙（以下の3枚です）

- 1) 参加申込書
- 2) 健康診断表
- 3) パスポートのコピー

申し込み先

日本退職教職員協議会
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-6-2 日本教育会館5F
Tel 03-5275-2197 Fax 03-5275-2081
携帯：080-1132-7744（松淵）
Email：matsubuchi2@gmail.com
担当：西澤 清会長、松淵 昂事務局次長

現地プログラム実施・旅行問い合わせ先

（株）グローシーズ・サポート
（陝西省対外交流センター日本事務所代行）
Tel 03-6433-0319 Fax 03-6433-9419
携帯 090-6129-7496 Email：jpozaki@hotmail.co.jp
担当：尾崎明子

交流プログラム企画・相談窓口

NPO法人日中交流促進
（陝西省職工対外交流センター日退教窓口）
Tel 029-306-9895 Fax 029-306-9895
携帯 090-9255-1112
Email：zhanrul23@river.ocn.ne.jp
担当：楊 占如

陝西省職工対外交流センター

中国・西安蓮湖路玉祥門内西北一路98号
Tel 029-87320019 Fax 029-87312427
担当：張 興岐

※具体的な問い合わせは、尾崎又は松淵に
お願いします。



その場で切り絵
をした学生



大雁塔

に負けられない戦いである。日教組と改憲勢力との全面戦争である。神本氏は樂觀できない状況にある。神本勝利に向けて、現・退一致団結して頑張ってください。

ブロック代表者（2013年6月現在）

| | |
|---------|-------------|
| 北海道ブロック | 北島 義久（北海道退） |
| 東北ブロック | 川村 豊太（秋田県退） |
| 関東ブロック | 市川 旭（群馬県退） |
| 北陸ブロック | 坂田 勲（富山県退） |
| 東海ブロック | 青木 一（愛知県退） |
| 近畿ブロック | 門川 順治（大阪府退） |
| 中国ブロック | 石崎 正光（広島県退） |
| 四国ブロック | 山中千枝子（高知県退） |
| 九州ブロック | 上芝 正子（佐賀県退） |

◆編集後記◆

参議院議員選挙は、護憲・反原発で大きなうねりを作り、自民党安倍政権に痛打を与えたものです。経済という衣の陰に隠す反憲法の動き、中でも教育への攻撃には、民主教育を支持する皆さんとともに日教組の組織を挙げた反撃が必要です。そのためにも神本みえ子さんの当選を必ず勝ち取らなくてはなりません。その意思確認がしっかりとできた総会でもありました。現職のみなさんの置かれた厳しい状況の中ですから、会員の皆様のご努力ご奮闘に期待します。ところで私は、安倍さんに、大戦時の行動は侵略でない、戦犯を祭る靖国参拝などの正当性をアジア諸国・国連に行ってご主張なされたらと思います。いかがでしょう。内弁慶で身内だけでその思いが募ると、国のリーダーとしての判断に誤りが生じるものです。反対の発言の自由こそ言論の自由です。その声を真摯に聞くところで思考がより深くなると思いますよ。その人がトップでいることの責任は、主権者であり教育に関わっていた私たちにあることも自覚しなくてはなりません。（山）